

第 157 回 道新室蘭政経文化懇話会

と き : 2019 年 6 月 26 日 (水) 午後 0 時 15 分から

と ころ : 蓬峯殿 (室蘭市宮の森町 1)



講師 :

日本国際ボランティアセンター代表理事

今井 高樹氏

演題 : 日本から、地方からの国際協力

～南スーダンPKO派遣の事例から考える

北海道大卒の今井高樹さんは昨夏、日本の国際協力NGOの草分けのひとつとされる「日本国際ボランティアセンター」(JVC)トップの代表理事に就任しました。2007年から10年間は、アフリカの南スーダン(11年の独立前を含む)及びスーダンでの人道支援に現地に従事。当時、道内の陸上自衛隊部隊を主力にした国連平和維持活動(PKO)が南スーダンで展開され、その最中に政府軍と反政府勢力の戦闘が起きました。「紛争当事者の停戦合意」などPKO参加5原則が大きく揺らぐ中、今井さんは衆院予算委員会の公聴会に参考人として招致され、「自衛隊派遣ではない、別の国際貢献のやり方がある」と訴えました。国連PKOは近年、停戦監視から武力を使った治安維持、文民保護へ重点が移って危険度を増し、参加5原則を掲げる日本にはハードルが高くなっています。「令和」の国際協力のあり方について、南スーダンPKOの事例を踏まえて語ってまいります。

いまい・たかき 東京都出身。北大卒後、民間企業に勤務しながら JVC にボランティアとして参加。米国小学校でのインターンを経て、2007年に JVC スーダン現地代表として独立前の南スーダンの中心都市ジュバに着任。スーダン(北部)の南コルドファン州や首都ハルツーム駐在を経て 17 年に帰国し、人道支援・平和構築グループマネージャー就任。18年7月から代表理事。56歳。



道新室蘭政経文化懇話会に関するお問い合わせは事務局 ☎0143・22・5161 へ。当日はビジター参加も歓迎しますので、ぜひ周囲の方にも声をかけてください。